

上川管内

北海道鷹栖養護学校

寄宿舎：有

スクールバス：有

■学校の基本情報

- ☐ 住所 〒071-1233 鷹栖町北野西3条2丁目1番1号
☐ 問合せ先 TEL 0166-87-2279
 FAX 0166-87-2261
 E-mail takasuyougo-zO@hokkaido-c.ed.jp
☐ 学校Webページ <http://www.takasuyougo.hokkaido-c.ed.jp>



■本校の概要

- ☐ 学校教育目標
 「社会の中で協力し、豊かに生きる人を育てる」
 〈目指す人の像〉
 「健康でいきいきと活動する人」 「人とかわり、思いを伝えあう人」
 「自分で考え判断し、行動する人」 「目標に向かって意欲的に取り組む人」



□ 概要

本校は昭和54年4月に、知的障がいのある児童生徒を対象として開校し、平成10年4月に高等部普通科が設置されました。今年で46年目を迎える知的障がいのある児童生徒を対象とした特別支援学校です。生徒やその保護者が障がいの程度ではなく、将来の進路希望等に応じて、教育課程の特色や学ぶ内容によって学校を選択することができるという基本的な考え方を基に、一人一人の教育的ニーズに応じた教育活動を展開しています。

卒業生の多くは、地域の理解や協力を得ながら、鷹栖町や旭川市とその近郊の施設や福祉事業所で活躍しています。

遠隔地に居住する生徒のための寄宿舎では、寄宿舎の生活を通して相互に助け合い、認め合い、明るく健康に生活する力を育てています。

■特色ある教育活動

【高等部の教育目標】

地域の中で共に いきいきと生活する力を育てる

【高等部 目指す人の像】

- 健康な体で活動する人
- 様々な人と関わることができる人
- 自分でできること、すべきことを行う人
- 活動に意欲をもって取り組む人

【6つの具体的な力（育てたい力）】

- 体を動かす力
- 人と関わる力
- 社会経験を広める力
- 自分の身の回りのことを自分でする力
- 意欲的に取り組む力
- 働く力

卒業後の生活を見据え、生徒個々の実態やニーズに合わせて、家庭と協力しながら生徒のもてる力を伸ばしていきたいと考えています。卒業後の進路については、本人、保護者が適切な進路選択が行えるよう、定期的に保護者懇談を実施するほか、進路説明会における福祉制度の説明、事業所見学などを行っています。



サークル活動



作業学習



製品販売Ⅱ（永山イオン店）



現場実習



見学旅行（東京）



体力づくり（歩くスキー）

■令和7年度の週時程表

		月	火	水	木	金
1	8:50 ～ 9:25	日常生活の指導				
2	9:25 ～ 10:30	体づくり				
3	10:30 ～ 11:30	作業学習	作業学習	LHR	作業学習	生活単元 学習
4	11:30 ～ 12:20			日常生活 の指導		
	12:20	日常生活の指導				
	12:20	給 食				
5	12:50	日常生活の指導	日常生活の指導	日常生活 の指導 下校13:30	日常生活の指導	日常生活の指導
	13:00 ～ 13:50	作業学習	作業学習		総合的な 探究の時 間	作業学習
6	13:50 ～ 14:40	日常生活 の指導	日常生活 の指導		日常生活 の指導	日常生活 の指導
	14:45	下 校			下 校	

- * 登校時間 8：45（月～金）
- * 下校時間 14：45（月・火・木・金）
13：30（水）

■教育課程の特徴

生徒が見通しをもち、主体的に準備や活動を行えるよう、「人と関わる力」や「意欲的に取り組む力」を高める指導を行います。

- 日常生活の指導
食事、衣服、排せつ、清潔、掃除に関することなど、「自分の身の回りのことを自分でする力」を高めます。
- 作業学習
様々な作業種の中から、一人一人に合わせた作業内容を設定し、「働く力」や「体を動かす力」を高めます。年2回の製品販売会に向けた製品作りに取り組んでいます。
- 生活単元学習
将来、社会で生活する上で必要となる「集団で行動する力」や「人と関わる力」、「意欲的に取り組む態度」を身に付けられるよう、年間の学習（入学・進級、製品販売会、調理学習、卒業・進級など）に沿って単元を構成しています。
- 自立活動の指導
自立と社会参加に向けて「身体の動き」「コミュニケーション」「人間関係の形成」等について、体づくりや作業学習など教育活動全体の中で生徒個々の目標や実態に応じた指導を行っています。

■卒業後の主な進路先について（令和6年度実績）

- 福祉的就労【就労継続支援B型8名、生活介護5名】～計13名

